

SDGs（持続可能な開発目標）を組み込んだ中期経営計画の策定のアプローチ

～ 「SDG Compass」と
戦略マップ／BSCを積極的に活用する ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年 9月13日（金） 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

《ご参加頂きたい方》

国連のSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を組み込んだ戦略の策定を検討している企業の経営企画、IR部門、環境部門など関連部門のご担当者

講師 キュー・エム・コンサルティング 取締役社長 公認会計士 松原恭司郎 氏

国際会計事務所系コンサルティング会社などを経て1992年に独立。バランス・スコアカード、ビジネスモデル関連のコンサルティング業務に従事、SBI大学院大学客員教授、東北福祉大学非常勤講師を兼務。元 中央大学大学院特任教授。最新刊の『<新版>【松原流】戦略マップ／BSCとOKRの連携教本』（2018）を始め、『ビジネスモデル・マッピング教本』（2013）、『【松原流】戦略マップ／BSC実践教本』（2010）、『ROE重視のKPIマネジメント教本』（2016）日刊工業新聞社、『図解「統合報告」の読み方・作り方』（2014）中央経済社、などの著書がある。



《申込方法》 当会ホームページ（https://www.bri.or.jp）からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料：1名（税込・資料代含） ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況（0発信の有無など）をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円（本体価格 32,000円）	一般	37,800円（本体価格 35,000円）
-----	-----------------------	----	-----------------------

191125-0101 SDGs（持続可能な開発計画）を組み込んだ中期経営計画の策定			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領：当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問（FAQ）は当会HPにてご確認いただけます。（[TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]）

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先：企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL：03-5215-3514 FAX：03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

・プログラム・ 国連によるSDGs（持続可能な開発目標）の採択（2015年9月）、これを受けた経団連によるSDGsに配慮した「企業行動憲章」の改訂（2017年11月）、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）によるESG（環境・社会・ガバナンス）要因を考慮した投資のスタートなど、社会・環境に配慮した戦略の策定の重要性が高まっています。本講義では、

- ① SDGsに係るグローバルな潮流を概説し、
- ② 戦略の形成とコミュニケーションに役立つフレームワークとして再び注目されている「戦略マップ／BSC（バランス・スコアカード）」の基本を学び、
- ③ 戦略マップ／BSCの活用を含む、SDGsの戦略への組み込みのアプローチとパターンについて、UNGCの「SDG Compass」などを参照し検討します。

1. SDGsに係るグローバルな潮流を理解する

国連のSDGs、ESG投資など、企業活動を巡るサステナビリティという新たな潮流を、グローバルと日本の双方の動きから概観します。

- (1) SDGsの背景と概要
- (2) SDGs関連のキーコンセプト
 - ・CSV（共通価値の創造）、TBL（トリプル・ボトムライン）
 - ・ESG（環境・社会・ガバナンス）投資
- (3) 統合報告書とIIRCの「I<IR>フレームワーク」

2. 戦略マップとBSCの基本を押さえる

戦略のストーリーが見える化する戦略マップ／BSCの基礎を学習します。

- (1) 戦略マップとBSC（バランス・スコアカード）の基礎知識
- (2) 戦略マップのフレームワークとテンプレート
- (3) 顧客価値提案（CVP）の戦略タイプ別の戦略マップのテンプレート

3. SDGsを組み込んだ戦略マネジメントと進め方

SDGsへの配慮を、単に負のリスク要因として捉えるのではなく、競争戦略として位置づけた戦略策定とマネジメントのアプローチを検討します。

- (1) SDGs対応戦略のアプローチ
 - ・UNGCの「SDG Compass」の概要他
- (2) SDGs目標の選択と集中
 - ・マテリアリティの特定プロセス
- (3) SDGsを組み込んだ価値創造ストーリーの見える化
 - ・アウトカム（成果）/インパクトとして「社会価値・環境価値」を捉えることの重要性
 - ・「戦略マップ（CSV・SDGs版）」のテンプレートの構造と特徴
- (4) 共通価値が創造されるCSVの3つの領域
 - ・製品/サービスの開発
 - ・バリューチェーン/サプライチェーンの改善・改革
 - ・地域エコシステムの構築

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。